

小西化学工業 社内報

2017
AUTUMN

VOL.18



発行/2017年10月1日
編集/キラリKONISHI推進委員会

KONISHI
CHEMICAL IND CO.,LTD.

【本 社】〒641-0007 和歌山市小雑賀3丁目4番77号
【福井工場】〒913-0038 福井県坂井市三国町テクノポート2丁目8-2

TEL.073-425-0331(代表) FAX.073-425-6116
TEL.0776-43-0331 FAX.0776-43-0332

福井工場 新プラントいよいよ完成間近!

社長

Hironori
Konishi

便り



早いもので2017年も第4四半期に入ろうとしています。恐らくこの四半期は小西化学にとって過去になく重要で、忙しく、そして活気に満ちた時間になるだろうと想像します。

それはいよいよ建設中の福井工場新DHDDSプラントつまりM2プラントがメカコン、水運転、試作という段階に入っていくからです。

2018年明けから本格商業運転開始という計画をなんとしても実現しなければなりません。

PJメンバーの方々には今までの経験と豊かな知見を基に隔々までKYを行って安全に立ち上げて頂きたいと願っております。

M2の設計に関して、いつか将来は実現し

なくてはならない無人プラントへと繋がっていく第一歩となり、スマートプラントと呼べるものにしたという思想を盛り込みました。M2はこれからの小西化学の生産現場のあり方を示すモデルプラントとして成功させねばなりません。

ただ、重要なのはM2の外観や形だけに囚われてはいけません。M2は多大な投資を行いゼロからの設計で、ある意味近道をして生産革新のあるべき姿、一人当たりの生産性を究極に追求する方向性を示せたプラントとなります。

我々は既存のプラントを放置して、新しいプラントばかりを建設するような事業はできません。既存プラントの生産現場に知恵と努力を費やし、ムダ・ムリ・ムラを徹底排除して生産革新を推し進めなければなりません。

一人当たりの生産性を追求して行く方向性は、既存プラントでも新プラントでもその思想においては何んら変わるところはありません。

現場に知恵と努力 × ムダ・ムリ・ムラを徹底排除
生産革新。一人当たりの生産性を究極に追求

President Message



7/25 世耕経済産業大臣と

代表取締役社長
小西 弘矩

以上

社員皆さんに新プラントM2を見て頂くことで、生産革新の進むべき方向性を共有したいと思い、年末の福井工場見学ツアーを企画致しました。

今回は住友化学様をお願いして「スーパードエンブラ」に関して、そして「SDGs」に関しての2つの講演会も計画しております。

年末まで忙しい日が続くとは思いますが、皆さま楽しみにして頂きたいと思っております。それでは引き続きM2立上げの為に社員全員の協力をお願いして私からのご挨拶とさせていただきます。



M2プラント完成間近

雪がまだ残る2月の地鎮祭を経て開始された建設工事も、早7か月が経過しました。機器を設置しながらの鉄骨建方工事に圧倒されているうちに、あっという間にKONISHIロゴの設置も完了し、外観上は完成形となりました。現在建設現場内では、配管工事、電気配線工事をメインに、100名を超える作業員により、10月半ばの完成に向け、懸命に工事を進めていただいております。

一方当社の準備も佳境を迎えており、運転員教育は、福井で座学教育後、続々と本社へ送り出し、実運転研修を実施頂いております。本社からの応援も迎え、11月には水運転・試運転、12月には試製造を予定しております、本社の工場見学会も合わせ、例年になく忙しい年末となりそうです。

雪がまだ残る2月の地鎮祭を経て開始された建設工事も、早7か月が経過しました。機器を設置しながらの鉄骨建方工事に圧倒されているうちに、あっという間にKONISHIロゴの設置も完了し、外観上は完成形となりました。現在建設現場内では、配管工事、電気配線工事をメインに、100名を超える作業員により、10月半ばの完成に向け、懸命に工事を進めていただいております。

FROM FUKUI
福井工場 便り
FM2プロジェクト